

新支那の教育復興を視る（二）

東京女子高等師範學校助教授

倉澤

剛

私は今夏興亞院の依囑により支那における女子教育の視察に出向かれた東京女子高等師範學校長下村壽一先生に隨行して、中支及び北支における教育復興の状況をつぶさに視察する機會を與へられました。一學期末の集團勤労作業を終へた七月二十七日に東京を發ち、二十九日午前十一時

上海丸で長崎を出發、三十日の午後二時上海に上陸、それ

から上海——蘇州——南京を視察して中支の概要を把へ、ついで津浦線で北上して濟南——天津——北京——通州を視察し、更に京漢線を保定まで下つて北支の大體を視、歸りは北京釜山間の直通列車に投じて、奉天經由、八月二十六日郷里長野に歸着しました。この間ちょうど一箇月、あはただしい旅行ではありましたが、皇軍將士の辛苦をまのあたりに視、同胞日本人のめざましい活動に接し、また中日識者の提携による中國教育の復興状況を調べ、中にも輝かしい新東亞の建設をめざして教育の復興を是正を發展させたために果敢に戦つてゐる若き中日教育者の意氣と情熱に觸れて、まことに意義深い視察行を重ねて参りました

た。まだ歸國しましたばかりで、集めて來た文獻の整理も終へず、興亞院への報告も漸く果したところで御座いますので、まことに未熟な記述しか出來ませんが、三つ四つ、本誌の讀者諸姉にお傳へ致したいと思ひます事柄を摘要したいと存じます。

○

まづ大まかに申しますと、中支といはず、北支といはず、すばらしい復興ぶりです。すばらしい建設ぶりです。事變が始まつてからまだ漸く二年にしかなりませんのに、中支、北支の主要部分には殆んど完全な治安が保たれてゐます。津浦線も京漢線——これだけはまだ一部不通ですが——も、京山線も京包線も、日本軍の指導のもとに時間も正確に運轉されてゐます。勿論夜行列車も安全に運轉されています。私共は今度の旅行で一つも不安といふものを感じたことがありませんでした。治安の恢復と共に、經濟工作も、また文化工作も、着々として進められてゐます。しかも實に真剣に進められてゐます。文化工作の第一は何といつて

も教育の工作であります。中にも小學校の復興こそ是正事の仕事であります。あゝした破壊と混亂の直後ですのに、また各省各市・各縣とも、まだ概ね財政不如意ですのに、小學校の復興こそ是正事には異常な努力を拂つてゐます。中支でも、北支でも、今までの誤った抗日教科書を正しい親日教科書に改めると共に、大體初級小學の三年生（日本の尋三に當る）から日語を學ばせてゐます。同時に教員再教育の仕事が各地で活潑に着手され、今まで抗日思想の最も根強かつた教員層の思想は正に努めてゐます。今夏維新政府教育部の主催で南京に開かれた中小學教員のための長期講習は中にも著しいものですが、南京の教育部立教員養成所では、現任教員の中から有爲の青年教員を募つて、これに三箇月乃至六箇月の再教育を施し、これを各地に送つて幹部教員たらしめるやうにし、既にその第一期生を送り出しました。それから各地とも男女師範學校の復興を急いで、優良教員の養成に努めてゐますし、中等學校も逐次に復興されつゝあります。もとよりまだく満足すべき域には達してゐませんけれども、短日月の施策として眞に敬服すべきものがあります。

支那の有力なある教育家は、「中國教育の失敗、女子教育に於て最も甚だし。」と切言して居られました。近時の指導

的な支那婦人は、女子の特質を發揮し、女子固有の使命に生きようしないで、男子と同じ教育を求め、男子と同じ活動しよう念じ、家政や育児を厭つて、政治や社會活動に向ひ、悪い意味でのアメリカニズムにむしばまれて、輕薄な享樂生活と功利主義を追ふやうになりました。これは巨太な資本を擁する英米佛その他の歐米諸國が、數世紀の長きに亘つて豪奢な大學や各種の學校を施設したのですが、この種の大學生が斷然他を壓して優秀でありますため、中國の婦人は競つて歐米系の大學に學び、自然のうちにアメリカニズムの虜となつたわけであります。同時にこれらの大學生は各地とも抗日の據點となつてゐたのですが、事變以後、これらの教授及び學生は多くは逃亡して、活動を停止するの止むなきに至りました。同時に、女子の特性を忘れた過去の女子教育が、中國の婦人を損ひ、従つて中國の青年を誤り、ひいては國家そのものを誤るに至つたことが強く反省され、かくしてこれと對比的に、良妻賢母を目指して健全な家庭婦人を養成しつゝある日本の女子教育が、如何にも尊いものとして敬慕される様になつて來ました。それで、婦德の涵養といふ事がまず第一に掲げられ、勤勞愛好・質素儉約の教育が叫ばれて參りました。私は中國の學校を廻り、中國の識者と話して、今更の様に日本の女子教育の尊さを知りました。それと同時に國運の發展に對する女子教育の重大さをしみじみ考へさせられました。（つづく）